

法人理念	支援方針・指針
『可能性と、出会う』ための療育	「できる」を大切に、小さな自信を積み上げていく療育
	「考える」を大切に、専門性を活かしたプログラムの提供
	「夢中になる」を大切に、一人ひとりに合わせた個別カリキュラムの提供
	安心できる環境をつくり、保護者様と一緒にお子様の自立を支える支援
	お子様への支援の輪を繋げる、ご家庭や関係機関との連携

【sansuiスタジオ】における具体的な取り組み	
5領域	取り組み
健康・生活	・手洗い、うがい、検温（健康状態のチェック）等の基本的な生活習慣を身に着的けるための支援を行う
	・菜園での野菜・植物栽培経験、調理実習などを通し「食」への関心を育む支援を行う
	・衣類の着脱、排泄等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援を行う
運動・感覚	・トランポリン、バランスボール、マット等を用いたサーキット運動
	・ビジョントレーニング（①眼球運動②空間認知③目と体の協応）を取り入れた学習、運動
	・指先の運動（洗濯ばさみ、ボタン掛け、お箸、運筆等）
	・感覚あそびなどを通してたくさん感覚刺激を受け、気候に応じた衣服の着脱など実生活へ繋げる支援を行う
	・体操、アート、創作活動、外遊び（公園、アスレチック、菜園作業等）
認知・行動	・数量、形の大きさ、色の違い等の習得のための支援を行う
	・絵カードやタイムタイマー等、視覚的な要素を取り入れながら時間や数の概念の理解を促進する
	・身体模倣の見本を示し、模倣する力、周囲を観察する力の習得を支援する
	・安心して活動に参加するため、お子様それぞれに必要な「質と量」の視覚支援を行う
言語・コミュニケーション	・一人ひとりの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う
	・様々な場面設定を行い「わからない」「手伝って」などの自発的な要求ができるためのコミュニケーションを支援する
	・支援者とのコミュニケーションの中で、具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発語を促す支援を行う
人間関係・社会性	・公共の場への外出支援を通して「皆と一緒に行動する」「ルールやマナーを守って行動する」「地域で生活する」事を目的として、社会性の発達を支援する
	・対人関係だけでなく社会での生活に必要な「あいさつ」をはじめとした基本的なコミュニケーションスキルを習得するための支援を行う
	・小さな成功体験を積み重ね、褒めることを中心とした支援を行う
	・ソーシャルスキルトレーニングを行う（自分の感情を適切に表現する、相手の気持ちを理解する等）

その他の事項	取り組み
家族支援	定期的な保護者交流会の実施 ・ ご要望に応じた量の家庭連携
地域支援	積極的な事業所間連携 ・ 相談支援事業所、中核事業所への適切な情報提供
職員の資質向上のための取り組み	支援に関する社内研修の実施 ・ 誰もが発言しやすい事業所内会議の実施
主な行事等	春：お花見 ・ 夏：夏祭り ・ 秋：芋ほり体験 ・ 冬：厄神大祭体験
送迎実施の有無	現状は実施なし(実施に向け検討中)